

# M・B・L NEWS

Volume 171

JULY 2017

## 2017年(37期)リーグ戦後半戦へ!

7/23時点の試合を終えて、順位表は下記の通りです。

### 順位表

1位	マーベルズ	7勝	0分	0敗	1.00
2位	ファイブス	6勝	0分	2敗	.750
3位	ノンベーズ	5勝	0分	2敗	.714
4位	パグズ	6勝	0分	4敗	.600
5位	エスパース	2勝	0分	6敗	.250
6位	ミドルズ	2勝	0分	6敗	.250
7位	ウォルラス	1勝	0分	6敗	.143
8位	ファミリーズ	1勝	0分	6敗	.143

リーグ戦は、14試合中7~10試合を消化しました。全勝を守るマーベルズ、2敗でファイブス・ノンベーズが追う展開。優勝候補はこの3チームだが、ノンベーズは不戦試合もあり、優勝争いは厳しい状況。Aクラス常連のエスパース・ファミリーズが今年は低迷。後半戦でどこまで巻き返せるか?

後半戦も好ゲームをよろしくお願ひします。

打撃3部門は7/9時点の成績となります。

### 打撃(打率)TOP10

1	W	古谷 一行	.600
2	P	小室 快斗	.500
"	N	眞井 亮太	.500
4	E	富山 恒平	.471
5	Mr	矢部 大地	.450
6	P	佐々木 侑斗	.444
7	M	水谷 拓哉	.438
"	N	出口 操祐	.438
9	Mr	中村 裕司	.429
10	F	田中 健三	.417

規定打席数に達した打撃TOP10は上記の通り。昨年度首位打者のW古谷選手が6割をキープし首位に君臨!ただ、打席数が少ないため、今後の出場機会によっては、規定打席割れもあり得る。TOP10に名前が出ていないものの、上位13名が4割を超える高打率。打高投低なのだろうか??

### 本塁打TOP5

1	P	小室 快斗	6
2	P	小池 雄太	5
3	Fm	那須野 泰貴	4
"	Mr	山下 丈次	4
5		4名	3

## 打点TOP 5

1	P	小室 快斗	16
2	N	眞井 亮太	8
"	P	小池 雄太	8
"	Mr	山下 丈次	8
5	Mr	中村 裕司	7
"	F	岩渕 雅光	7

本塁打はPの若手2名（小室選手・小池雄選手）がワンツー。ただし消化試合数も多いため、残り試合数の多いチームの主砲も黙っていないはず。打点は、唯一二桁のP小室選手が独走中。打率も2位につけており、三冠王誕生の可能性もある。

## 投手（勝利数）TOP 5

記録集計の都合により、今シーズンの中間発表はありません。ご理解のほど、よろしくお願い致します。

## 第三回監督会議議事録

2017/6/11 14:30～ 大塚公園管理事務所

出席者：

執行部 松浦会長、岡子副会長（運営部長）、田中健 監事、高橋審判部長、鶴谷記録広報部長、川田記録 広報副部長、中村会計（Mr 監督）

チーム 田中E監督、津田F監督、石井M監督、坂東 Fm マネージャ（監督代行）渡辺N監督、酒井W監督、関P監督、Fm南、Fm斎藤、Fm渡辺、F斎藤

議題： ①日程調整

②バーベキューについて

③その他

・日程調整の件（岡子運営部長）

No. 39 の抽選が取れなかったため、7/16の2試合（松小含む）をどうするか？→9/24（仮）でスライド 7/16の松小（10:15）を練習で使う場合、1週間までにメールで連絡する（E岡子さんと検討中）  
7/23の松小（8:00）は、M主体で練習する

・バーベキュー（7/30）について

1チーム¥3,000で会費を募ります。企画部にてゲーム等調整下さい。雨天の場合は中止とします。

・助っ人制度について

助っ人の途中交代をどうするか？（例）6/11 M×NでE岡子さんが助っ人 途中、E田中聡さんに交代 助っ人が参加しているチーム監督が、途中登録として、交代選手を主審・記録に申し出る

・松が谷小学校のローカルルールについて

打球が弾んでフェンスを越えた場合、2塁打として統一する。2塁塁審は、打球を追いかけて判断すること。

・連絡事項

日程メール等の返信を各監督はお願いします。

## ■スポーツ保険のススメ

某記録部長の話・・・昨シーズン終盤に左ひじを捻挫、今シーズン中盤に右足首を剥離骨折、いずれも盗塁時のスライディングでの出来事でした。（下手くそで申し訳ない）

加入している生命保険で、怪我による通院補償があったため、多少の医療費を保険で賄うことができましたが、皆さんはスポーツ保険等に加入されていますか？少し調べてみたので、ご紹介します。

### <スポーツ安全保険>

<http://www.sportsanzen.org/hoken/>

公益財団法人スポーツ安全協会が損害保険会社と協力して作り上げた公益目的事業です。団体での加入となるので、各チーム（4名以上）で加入することができます。制度は年度区切りのため、今夏から加入した場合、期間は～2018/3/31 までとなります。

保険料と補償は以下の通り（ ）内は 65 歳以上

保険料：1,850 円（1,200 円） ※1 年間 ～3/31 まで

死亡補償：2,000 万円（600 万円）

後遺症補償：3,000 万円（900 万円）

入院 1 日：4,000 円（1,800 円）

通院 1 日：1,500 円（1,000 円）

<https://www.spokyo.jp/spoannet.html>

インターネット「スポ安ねっと」（上記 URL）で申し込み、コンビニで支払いが可能です。途中加入もできますので、チームメンバーが増えた時にも対応できます。

個人で加入できるものも調べてみましたが、上記のスポーツ安全保険と比べると保険料が高くなります。その中でも比較的ローコストな「三井住友カードポケット保険」をご紹介します。

### <ポケット保険・野球コース>

[http://www.smbc-card.com/mem/service/li/pokeho\\_base.jsp](http://www.smbc-card.com/mem/service/li/pokeho_base.jsp)

保険料・保障内容が 3 段階あります。保障対象：本人のみの保険料としては、月額 540 円～1,620 円です。年間に換算すると、6,240 円～18,720 円となります。月々で加入できるメリットはあるものの、シーズンを通して加入することを考えると割高になってしまいます。

また、補償内容も「スポーツ安全保険」には及ばないので、さらに割高感を感じます。

今シーズンのリーグ戦も残り半分、予定通り試合が進めばトーナメント戦などもあると思います。怪我をする前にスポーツ保険を皆さんで考えて頂きたいと思います。

## ■松葉杖生活を経験して・・・

余談になりますが、右足首剥離骨折に伴い、3 週間、松葉杖での生活を余儀なくされました。人の温かさを感じ、バリアフリーや優先席の大切さを感じる日々でした。

「松葉杖を使う＝鉄棒にぶら下がっているのと同じ負荷が掛かる！」

右足を浮かし、左足と松葉杖 2 本で歩行する際、自分の体重を右足と両腕の交互で支えることになります。仮に 20 分間歩行したとすると、10 分間は両腕に負荷が掛かり、10 分鉄棒にぶら下がっているのと同じレベルの疲労になります。

松葉杖での通勤初日、通常 10 分もかからない自宅から駅までの道、25 分かけて駅まで到着。そのときすでに、両掌は皮が浮き上がっていました。朝の 25 分でその状態。掌の外傷と、手首の腱鞘炎に悩まされる日々でもありました。

「優先席は譲ってあげて！」

松葉杖での歩行は苦痛で、出来るだけ短い時間と距離で移動したくなりました。駅にあるエレベータはほとんどがホームの真ん中、空いていそうな先頭・後方車両へ移動する気になりませんでした。電車真ん中あたりの優先席付近に乗車します。そこで目にしたのは、同じような目的と思う、年配の方（おじいちゃん・おばあちゃん）、妊婦さん、乳児を抱っこしたお母さんが多いこと。「席を譲って」とは言わないまでも、「優先席が空いていたら座りたいな」という気持ちが共通なので優先席付近に集まってしまうのだと思いました。健康な時は気づきませんでした。優先席はできるだけ譲ってください。必要としている方が自然と周囲にはいるはずですよ。

「意外と不便な都会の駅」

渋谷駅での話、エスカレータがあったので、地下へ下りて行きました。しかし、1 フロア下りただけで、その先は階段。駅改札までは階段を使うことを余儀なくされました。エスカレータがあるからと言って、目的地（駅のホーム）まではバリアフリーにはなっていないのです。渋谷駅は複雑で有名です。恐らく、どこかにはエレベータなどがあったと思います。ただ、実際に移動しているとそこが分からないのです。あつたとしても遠回りになってしまうのです。バリアフリー化って大事なんだと感じた瞬間でした。

■編集後記

打撃成績の中間集計に伴い、HPにも各選手の個人成績ファイルを掲載・更新しています。冒頭の打撃TOP5等もその集計により、掲載できています。時間のある時に、自分のファイルを見てみてください。松が谷リーグに居て、自分の成績が反映されていることがリーグ参加のモチベーションになってもらえたら記録広報部としては幸いです。

(記録広報部・鶴谷敏文)

<p>発行日：2017/7/30 発行：松が谷軟式野球連盟（松が谷リーグ）記録広報部 ホームページ：<a href="http://matsugayaleague.web.fc2.com/">http://matsugayaleague.web.fc2.com/</a> メール：<a href="mailto:matsugaya.league@gmail.com">matsugaya.league@gmail.com</a> 担当：鶴谷敏文</p>		<p>←松が谷リーグホームページ 携帯・スマホからどうぞ。</p>